# まんまんちゃんニュース

株式会社高田
大聖寺永町38の1
☎72-1275
第33号 2020年春

## みきおちゃんご挨拶

春になりました。といっても今年の冬は雪もほとんどなく、冬らしくない冬でしたね。おかげで雪かきせずにすみました。
さて、今年は東京オリンピックの年。県内をめぐる聖火リレーは、6月1日朝8時頃にセレモニー会館タカダの前を通ります。アスリートの皆さんが全力で競技に取り組むように、私どももお客様の安心と満足に全力で取り組んでまいります。

（↑聖火リレーの練習中です）

## 探検チョロチョロぼくのまち～梅花庵（ばいかあん） 公均の間～

大聖寺八間道の菅原道真公と初代大聖寺藩主前田利治公を祀る江沼神社。その境内の一角に梅花庵はあります。この建物は江戸末期に北前船主の離れ座敷として塩屋町に建てられました。天井には幕末の絵師吉田公均（よしだこうきん）による四季草花図が描かれています。梅花庵は塩屋町から大聖寺（今の児童センターの辺）に移築され、料亭千歳の離れ座敷として利用されることになりました。この座敷では昭和4年に美食家で総合芸術家である北大路魯山人が展示即売会を開いています。魯山人は即売会での利益を、当時荒れていた江沼神社横にある藩主別邸長流亭の修復資金として提供してくれました。梅花庵はその後大聖寺郵便局の休憩所を経て、江沼神社境内に移築され、国登録有形文化財に登録されています。通常非公開の建物です。たまに特別公開されますので、その際はお見逃しなく。

## なるほど！ザ・おくり道～精進料理～

精進とは『努力する』という意味です。つまり精進料理とは、仏道修行中の食べ物ということになります。仏道修行中は身を清めて、殺生をしないために肉や魚を食べずに菜食中心の食事となります。現在でも精進料理といえば、野菜を中心に肉や魚を使わない料理のことを言います。お葬儀の食事といえば、ひと昔前までは芋やこんにゃくといった精進料理を食べていました。時代の流れか、最近は生ものの入った普通料理を召し上がる方が多くなりました。美味しいお料理でおもてなしをし、故人様を偲ぶひとときを過ごされています。

## 終活塾のご報告

2月3日に、タカダの終活塾を開催いたしました。第1部では「終活とは？」と題し、幣社葬祭ディレクターが終活に関連して行うべき事柄などをお話させていただきました。第2部ではフラワーショップカレンさんによるフラワーアレンジメント教室を行いました。どちらもたくさんのご参加をいただきました。ありがとうございます！

## 編集後記

夏に向けてマスコミでは毎日のようにオリンピック関連の話題が紹介されています。影響されやすい私は運動しよう！と盛り上がってしまいます。そういえば高田の亡き先代社長は生前にお医者様から歩いたりして運動しなさいと言われ、歩きすぎて骨折したり、道端にへたり込んだりしていました。（ご迷惑をおかけした皆様、本当にすみません。高田樹生）何事もほどほどが大事ですね。

（レゲ）

ニュースレターのご感想やご質問などお気軽にご連絡ください。
アドレス http://www.takada-sougi.co.jp
Fax 72-1265

LINE公式アカウント 友だち追加でお役立ち情報とクーポンをプレゼント！
友だち追加